

令和8年度 第12回 大学院セミナー

令和8年 5月 26日

分野名 Area of Research (責任者名)(内線)	保健科学分野 責任者名(大西眞由美) 内線(7943)
演題 Title	保健科学分野と医療人類学: Cultural Domain Analysis
講師等 Presenter	松山章子先生(津田塾大学・教授)
概要 Abstract	文化・社会的背景は、私たちの日常の選択、行動、考え方に影響を与える。人々が健康や病いをどのように捉え、治療やケアの選択を巡りどのような希求行動をとるのかについて理解を深めるために、CDA(Cultural Domain Analysis:文化領域分析)について学ぶ。CDAは、人々が自分たちの世界を形作る物や出来事や経験をどのように理解し体系化するのかを探求する認知人類学を基に、人々が物事をどのように認知しどのようなカテゴリー(文化領域)に分類するのかを研究する調査手法の一つである。具体的には、フリーリスティング、ランキング、パイルソートなどのシステムティックデータ収集法が広く知られている。このセミナーでは、ネパールにおけるリプロダクティブ・ヘルス研究の事例を通じて、CDAの研究への応用方法を検討する。
開催日時 Date and Time	令和8年6月30日(火) 18:00 - 19:30
開催方法 Online/Face to face	保健学科 2階 大学院生室2
備考 Notes	参加希望の方は、事前に大西までご連絡ください。 連絡先: mohnishi@nagasaki-u.ac.jp

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)